

女性防災士育成研修の実施

自治体名
大阪府熊取町
人口(R5.9.30現在)
42,882人

取組のキーワード

■ 女性	■ 防災士	■ 研修	■ 地域防災力
地域計画の履歴	令和2年5月 策定		
取組のカテゴリ	想定災害	災害全般	
	取組主体	行政職員	地域住民
	施策分野	防災教育等	リスクコミュニケーション
活用した国の交付金等	—		

取組の概要・ポイント

取組と脆弱性の関係

- ✓ 熊取町では、いつ起こるかわからない大規模災害時において住民が自ら命を守るためには、自助・共助の意識向上が不可欠であり、そのためには地域のリーダー担い手の育成が急務と認識。
- ✓ 現状、地域計画策定時から防災士を育成することを重要業績指標（KPI）に設定し、令和元年度には100名を目標に防災士育成研修を行ったが、受講実績に男女比で偏りがあることが課題の一つであった。

何を実施することにしたか

- ✓ 大規模災害時の避難所運営において、幅広い世代の女性の参画が必要不可欠であることを踏まえ、防災士の男女比率を同程度にすべく、令和5年度には女性のみに限定した防災士育成研修を実施することとし、女性が受講しやすい環境づくりを行った。

取組の推進状況

- ✓ 子育て中の女性でも安心して研修に参加できるよう、研修会場と同じ建物内で保育を実施し、子どもの近くで安心して受講できる配慮を行った結果、受講希望者が当初想定していた定員50名を超える大きく超える77名が研修に参加し、64名の女性の防災士を育成することができた。

1 取組を実施するきっかけとなった背景や課題

- 熊取町では人口減少・世帯の核家族化が進む中で、地域コミュニティの希薄化を懸念していた。
- 南海トラフ地震のような大規模災害に備えるため、公助だけでなく自助・共助が重要であること住民に理解してもらい、地域での自主防災マニュアル作成を進める必要があるところ、思うように取組が進まないことについても懸念していた。
- これらの懸念を踏まえ、地域防災力の向上を図るべくそのリーダーとなる防災士の育成研修を実施したが、その受講者は男性に偏っており、女性が少ないことが課題であった。
- 他の地域で発生している近年の災害から、女性の視点を欠いた災害対応が問題となっていることも踏まえ、女性の視点を活かした包括的な災害対応を地域全体で実施できるようにするため、まずは女性リーダーの育成を目指すこととした。

2 取組の内容

- 熊取町では、令和元年度に100名の防災士を育成することを目標に、定期的な研修等の実施を行ってきた。
- 令和5年には避難所運営等への幅広い世代の女性の参画・を推進することを狙い、対象を女性に絞った女性防災士育成研修を実施することとした。
- 女性防災士育成研修では、子育て中の女性でも安心して研修に参加できるように、研修会場と同じ建物内で保育を実施し、子どもの近くで安心して受講できるようにするといった工夫を行った。
- 当該研修では77名が研修に参加し、64名の女性防災士を育成することができた。

女性防災士育成研修の案内チラシ▶

「女性防災士」の育成研修を実施します！

地域防災に女性の視点を取り入れて、
きめ細やかな避難所運営や防災活動を！
子育て世代を中心に、幅広い世代の女性の方が対象です！

研修費は無料です!!

研修日時（資格取得試験も含む）
令和5年9月9日（土）、10日（日）
両日とも9：00～17：30
実施場所
熊取ふれあいセンター 4階 研修室
定員 50名

※両日とも参加が必要です。

保育も行いますので、子育て世代の方奮ってご参加ください！

研修内容・・・

- ①教本での事前学習
- ②講師による研修講座
- ③救急救命講習
- ④防災士資格取得試験

全て無料で防災士資格が取得できます！

参加を希望される場合は、7月7日（金）までに下記までご連絡ください。

問い合わせ先：

熊取町役場 総合政策部 危機管理課
TEL：072-452-9017

・町HP・申込書
QRコード



3 取組と地域計画の関係

- 【地域計画における記載】

事前に備えるべき目標
・ 直接死を最大限防ぐ (対策) ⇒ 地域の防災・減災力の向上
重要業績指標 (KPI)
防災士の育成事業における年間の目標育成人数 ⇒ 100名

地域計画では重要業績指標を設定することで取組の進捗管理に活用するとともに町として防災士の育成に注力することを内外に明示。

- 女性を対象とする本取組は地域計画に直接的には記載していないものの、大規模災害時の避難所運営や日頃の地域の自主防災訓練への女性の参画を大いに促進させるために、形式的な防災士育成に留まらない効果的な具体施策として考案されたものであり、「地域の防災・減災力の向上」に確実に寄与するものとなっている。

4 周囲の声 (庁内職員・住民・企業)

- 自助・共助、地域での防災組織を高めていかなければいけないと防災に対する意識が変わった。(受講者)
- 今後は防災士で集まって実習や意見交換をしたい。(受講者)
- 女性のみということで研修が受けやすかった。(受講者)
- チラシに「子育て世代」と書いてあったからか、同じくらいの年代が集まっているのも良かった。(受講者)

5 今後の展開予定

- 本取組は令和5年に初めて実施したもので、端緒に付いたばかりであるが、今後も継続して取り組むことで老若男女幅広い防災リーダーの育成充実を図る。
- また、単に育成するだけでなく、令和4年度には別途防災士のフォローアップ研修も実施しており、今後も継続して実施していく。